

2019年度事業報告書
2019年10月1日から2020年9月30日まで

法人名：NPO法人IBDネットワーク

1 事業の成果

2019年度はコロナ禍により計画した事業を実施できないものもあった。

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 情報収集と発信に関する事業

ホームページの維持管理と改定検討、合同会報の発行、「IBDを理解する日」のFacebookを用いたカウントダウン告知を実施した。「IBDを理解する日」の活動促進に向け九州IBDフォーラム作成のIBDグッズを正会員に無償提供した。疾患啓発の声明を発表した。

② IBD患者の支援に関する事業

総会にて、個人患者を対象とする枠組みを検討した。

③ IBD患者団体の支援に関する事業

総会、理事会、エリア交流会等では、対面方式を回避しWEB開催とした。相次ぐ災害を受け、災害時マニュアル改定に着手するとともに、災害時積立金を積み増した。

④ 政策提言及び調査研究に関する事業

国会議員要請、厚労省要請、受給者証更新延期要請、IBD製薬会社との意見交換や調査協力を実施した。

⑤ その他、この法人が目的を達成するための事業

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
① 情報収集と発信に関する事業	・ホームページの維持管理を行った。	通年	法人事務所	2人	国内 1.2億人	7
	・合同会報を作成した。	年4回	法人事務所	5人	国内のIBD患者 180,000人	0
	・「IBDを理解する日」イベントを実施し、各会に資料を提供した。	年2回	国内	10人	国内 1.2億人	435
② IBD患者の支援に関する事業	・総会で個人患者を支援する枠組みを検討した。	11月	国内	30人	国内のIBD患者 180,000人	0
③ IBD患者団体の支援に関する事業	・総会でネット時代の治験について学習した。	11月	国内	30人	国内のIBD患者団体 50団体	505
	・エリア交流会、運営委員会を複数回WEB開催した。	通年	国内	8人	国内のIBD患者団体 50団体	2
④ 政策提言及び調査研究に関する事業	・国会請願、厚労省等と要請活動を実施した。	11月	国内	3人	国内のIBD患者 180,000人	212
	・地域活動を理解する運営委員を増強し、地域政策事業に取り組んだ。	通年	国内	10人	国内のIBD患者団体 50団体	0
	・IBD企業等との情報交換を実施した。	2月ほか	国内	8人	国内のIBD患者 180,000人	6